

第19回 ナノ・ハイオメディカル学会大会

次世代に向けた継承と創造

開催概要・プログラム

- 日時 2024年9月6日 (金) 9:30-18:30
- 会場 〒288-0025 千葉県銚子市潮見町15-8
千葉科学大学 マリーナキャンパス
危機管理学部棟2階 防災シミュレーションセンター
- 大会長 竹澤 俊明
- 後援 日本組織培養学会
- 協賛 東京化成工業株式会社

ご挨拶

千葉科学大学マリーナキャンパスの防災シミュレーションセンターにて、2024年9月6日(金)に第19回ナノ・バイオメディカル学会大会、および前日の9月5日(木)に大会サテライトシンポジウムを開催させていただき、とても光栄に存じます。

本大会のテーマは「次世代に向けた継承と創造」といたしました。本学会は、ナノマテリアルと生体の相互作用を解明する研究のみならず、バイオメディカル諸分野の先端的な研究を対象としています。そこで、本大会では、前者の研究で汎用される細胞培養技術に焦点を当てた教育講演と特別講演、および後者の研究に必要な異分野の研究アプローチを紹介するシンポジウムを企画しました。また、一般演題は質疑応答を活発に行っていただくことを目指して、学生にはポスター発表、および学生以外の方には口頭発表のセッションを設けました。さらに、学生の参加費は無料としましたので、多くの学生に発表参加していただければ幸いです。

大会サテライトシンポジウムは、千葉科学大学が主催する開学20周年記念公開シンポジウムの一つで、テーマは「コラーゲン線維網の新素材が先導する医薬学研究と実用化に向けた展望」です。

両日とも講演終了後には、屏風ヶ浦や銚子マリーナ海水浴場を眺められる交流会の場で、情報交換を行っていただけます。産官学で研究開発に携わっている方から学生や一般の方まで、当該分野に関心のある方々の多数のご参加を心よりお待ちしております。有意義な大会およびサテライトシンポジウムとなりますように、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

第19回ナノ・バイオメディカル学会大会・大会長
竹澤 俊明（千葉科学大学 大学院薬学研究科）

開催概要

第19回ナノ・バイオメディカル学会大会

日 時	2024年9月6日(金) 9:30~18:30
会 場	千葉科学大学マリーナキャンパス 危機管理学部棟(4号館) 2階 防災シミュレーションセンター
大 会 長	竹澤 俊明 (千葉科学大学 大学院薬学研究科)
テ ー マ	次世代に向けた継承と創造
参 加 費	一般 5,000円 学生 無料
交流会・閉会式	17:30~18:30「喫茶棟 レストランマリーナ紀銚」
学会賞・奨励賞	口頭発表の中で優れた演題に対して学会賞、ポスター発表の中で優れた演題に対して奨励賞を授与いたします。 閉会式で表彰いたします。
Web サイト	http://www.nanobio.jp/19nano.html
後 援 協 賛	日本組織培養学会 東京化成工業株式会社
運営委員会	委員長： 高橋 正人 (千葉科学大学 薬学部) 副委員長： 川島 裕也 (千葉科学大学 薬学部) 委員： 大徳 秀幸 (千葉科学大学 薬学部), 菅野 和久 (千葉科学大学 危機管理学部), 木内 幸子 (千葉科学大学 危機管理学部), 福永 優子 (千葉科学大学 危機管理学部), 富樫 千秋 (千葉科学大学 看護学部), 篠塚 美穂 (千葉科学大学 看護学部) 事務局長： 本庄 秀樹 (千葉科学大学 大学事務局) 事務局： 石神 みなみ (千葉科学大学 薬学部), 竹澤 俊明 (千葉科学大学 薬学部)

大会サテライトシンポジウム(千葉科学大学 開学 20 周年記念 公開シンポジウム)

日 時	2024 年 9 月 5 日 (木) 13:00~18:00
会 場	千葉科学大学マリーナキャンパス 危機管理学部棟 (4 号館) 2 階 防災シミュレーションセンター
オーガナイザー	竹澤 俊明 (千葉科学大学 大学院薬学研究科)
テ ー マ	コラーゲン線維網の新素材が先導する 医薬学研究と実用化に向けた展望
参 加 費	無料
交 流 会	17:10~18:00 「喫茶棟 レストランマリーナ紀銚」
Web サ イ ト	https://www.cis.ac.jp/anniversary20/pdf/paper-01.pdf
主 催	千葉科学大学
協 賛	関東化学株式会社, 株式会社サン・フレア
運営委員会	委員長： 高橋 正人 (千葉科学大学 薬学部) 副委員長： 川島 裕也 (千葉科学大学 薬学部) 委員： 小林 崇良 (関東化学株式会社), 塚田 海斗 (関東化学株式会社), 山口 宏之 (関東化学株式会社), 大徳 秀幸 (千葉科学大学 薬学部), 菅野 和久 (千葉科学大学 危機管理学部), 木内 幸子 (千葉科学大学 危機管理学部), 福永 優子 (千葉科学大学 危機管理学部), 富樫 千秋 (千葉科学大学 看護学部), 篠塚 美穂 (千葉科学大学 看護学部) 事務局長： 本庄 秀樹 (千葉科学大学 大学事務局) 事務局： 石神 みなみ (千葉科学大学 薬学部), 竹澤 俊明 (千葉科学大学 薬学部)

大会参加者へのご案内

- 参加受付 時 間： 2024年9月6日(金) 9:00～17:00
場 所： 防災シミュレーションセンター入口 受付
受付にてお名前をお申し出ください。
学生の方は参加費無料ですが、その他の方は参加費 5,000 円を現金でお支払いください（クレジットカード等は使用できません）。
学生の方にはネームカード及び昼食券（事前に希望された方のみ）、その他の方には領収証、ネームカード及び昼食券（事前に希望された方のみ）をお渡しします。
- クローク 危機管理学部棟（4号館）2階にございます。
なお、貴重品、パソコン等は、お預かりできません。
- 昼食弁当 昼休みに喫茶棟レストランマリーナ紀銚に昼食券を持参して弁当を受けとり、当日会場で指定した場所でお召し上がりください。
- 撮影及び録音 発表演題のスライドやポスター等をビデオ撮影、写真撮影及び録音することは、ご遠慮ください。
- 服装 猛暑が予想されますため、クールビズを推奨いたします。
- サテライト シンポジウム 参加費は無料ですが、別途、大会 HP より事前参加登録が必要です。
大会 HP： <http://www.nanobio.jp/19nano.html>
- 銚子観光 以下の Web サイトをご参照ください。
<https://www.choshikanko.com>
千葉科学大学マリーナキャンパスより徒歩で銚子マリーナ海水浴場までは1分、屏風ヶ浦までは5分ですので、昼休みに訪れることも可能です。
- その他 台風等で現地開催不可と判断した場合は、9月4日(水) 正午までにナノ・バイオメディカル学会及び千葉科学大学の HP に掲載します。
現地開催不可となった場合は、大会は延期せずにプログラム・抄録集の発行のみで中止とさせていただきますこと、ご了承ください。
なお、中止の場合には、参加費 5,000 円はいただきません。

座長・発表者へのご案内

座長の方へ ご担当セッションの開始 10 分前には会場の前方にお越してください。
時間を厳守・徹底してください。
活発な討論が行われますようご配慮をお願いいたします。

演者の方へ

【口頭発表について】

発表時間 教育講演 30 分 (発表 25 分、質疑応答 5 分)
 特別講演 30 分 (発表 25 分、質疑応答 5 分)
 シンポジウム 15 分 (発表 12 分、質疑応答 3 分)
 一般演題 13 分 (発表 10 分、質疑応答 3 分)
※ベルのタイミング： 1 鈴 (発表時間終 2 分前)
 2 鈴 (発表時間終了、質疑応答開始)
 3 鈴 (質疑応答時間終了、持ち時間終了)

発表方法 原則、発表データは Microsoft PowerPoint で作成し、ご自身のパソコン (HDMI 出力が必要) で行ってください。なお、トラブルに備えるため、発表データを USB フラッシュメモリに保存して持参してください。

学会賞について

本大会では口頭発表の一般演題より学会賞を選考し、閉会式にて発表いたします。
一般演題の発表者は、可能な限り閉会式に参加してください。

【ポスター発表について】

会 場：千葉科学大学 危機管理学部棟（4号館）2階

A会場（ポスター番号：P-1～P-9）

B会場（ポスター番号：P-10～P-18）

- ・発表は、最初にポスター前でフラッシュトーク方式（発表3分、質疑応答1分）、その後座長のいないディスカッション方式でおこないます。

※ベルのタイミング： 1 鈴（発表時間終了、質疑応答開始）

2 鈴（質疑応答時間終了、持ち時間終了）

- ・ポスター発表者は、演者用リボンをご着用のうえ、ポスター議論の時間帯にポスターの前で待機していただき、質疑応答をお願いいたします。

奨励賞について

本大会ではポスター発表より奨励賞を選考し、閉会式にて発表いたします。

ポスターの発表者は、可能な限り閉会式に参加してください。

ポスター貼付・撤去は以下の時間内をお願いいたします。

・貼付時間： 9：00～12：30

・撤去時間： 16：40～17：00

※指定時間外に貼付、撤去を行う場合は、参加者の妨げにならないようご注意ください。

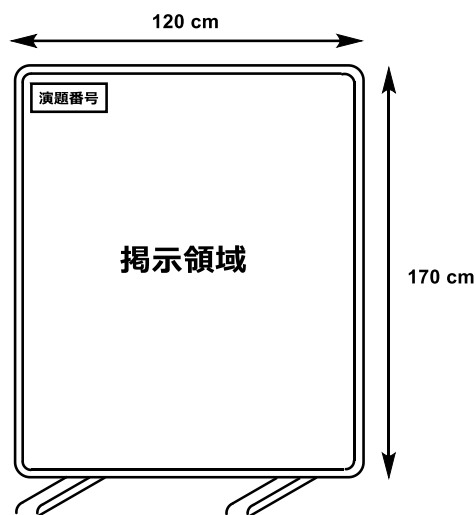
※撤去時間を過ぎても貼付されているポスターは、事務局にて破棄いたします。

- ・ポスターサイズ：縦170 cm × 横120 cm 以内（右図参照）のサイズに収まる大きさのものであれば、体裁・配置・枚数に制限はありません。

- ・演題番号は、あらかじめパネル左上部に表示してありますが、演題名・所属・演者名はご自身のポスターの最上部に記載してください。

- ・貼付用のテープ・演者用リボンは、大会事務局にてご用意いたします。

- ・画鋲・押しピン等のご使用はご遠慮ください。



会場へのアクセス

会場 千葉科学大学マリーナキャンパス
危機管理学部棟 2階 防災シミュレーションセンター
〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8
<https://www.cis.ac.jp/information/access/index.html>

銚子駅まで JR または高速バスをご利用ください。

銚子駅より 以下のバス、あるいはタクシー（片道およそ 1,700 円）をご利用ください。



バスダイヤ（定期便：千葉交通株式会社）

・料金：片道 220 円

銚子駅⇒千葉科学大学マリーナ前・千葉科学大学本部前									
銚子駅	双葉小学校	妙見橋	西小川町北	西小川町中央	西小川町南	名洗入口	名洗	マリーナ前	本部前
8:12	8:13	8:15	8:16	8:17	8:18	8:19	8:20	8:23	8:25
8:40	8:41	8:43	8:44	8:45	8:46	8:47	8:48	8:51	8:53
10:25	10:26	10:28	10:29	10:30	10:31	10:32	10:33	10:36	10:38
11:20	11:21	11:23	11:24	11:25	11:26	11:27	11:28	11:31	11:33
12:22	12:23	12:25	12:26	12:27	12:28	12:29	12:30	12:33	12:35
13:05	13:06	13:08	13:09	13:10	13:11	13:12	13:13	13:16	13:18
14:25	14:26	14:28	14:29	14:30	14:31	14:32	14:33	14:36	14:38
15:50	15:51	15:53	15:54	15:55	15:56	15:57	15:58	16:01	16:03
16:15	16:16	16:18	16:19	16:20	16:21	16:22	16:23	16:26	16:28
16:45	16:46	16:48	16:49	16:50	16:51	16:52	16:53	16:56	16:58
17:53	17:54	17:56	17:57	17:58	17:59	18:00	18:01	18:04	18:06

千葉科学大学本部前・千葉科学大学マリーナ前⇒銚子駅									
本部前	マリーナ前	名洗	名洗入口	西小川町南	西小川町中央	西小川町北	妙見橋	双葉小学校	銚子駅
	※	7:30	7:31	7:32	7:33	7:34	7:35	7:37	7:38
9:00	9:02	9:05	9:06	9:07	9:08	9:09	9:10	9:12	9:13
10:45	10:47	10:50	10:51	10:52	10:53	10:54	10:55	10:57	10:58
11:40	11:42	11:45	11:46	11:47	11:48	11:49	11:50	11:52	11:53
12:40	12:42	12:45	12:46	12:47	12:48	12:49	12:50	12:52	12:53
13:25	13:27	13:30	13:31	13:32	13:33	13:34	13:35	13:37	13:38
14:45	14:47	14:50	14:51	14:52	14:53	14:54	14:55	14:57	14:58
16:10	16:12	16:15	16:16	16:17	16:18	16:19	16:20	16:22	16:23
16:35	16:37	16:40	16:41	16:42	16:43	16:44	16:45	16:47	16:48
17:05	17:07	17:10	17:11	17:12	17:13	17:14	17:15	17:17	17:18
18:10	18:12	18:15	18:16	18:17	18:18	18:19	18:20	18:22	18:23

◇凡 例◇
 ※ 印 名洗7:30発 銚子駅行き…平日のみ運行、但しお盆(8/13~8/15)は運休となります。

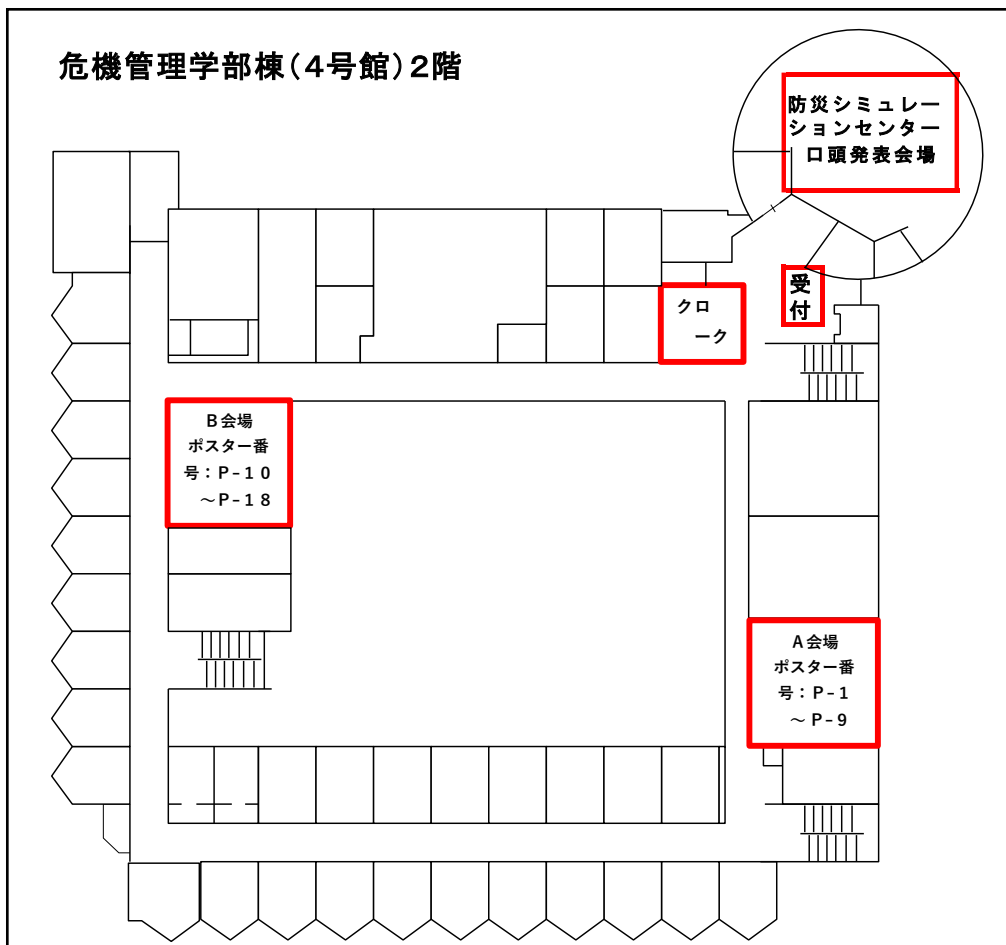
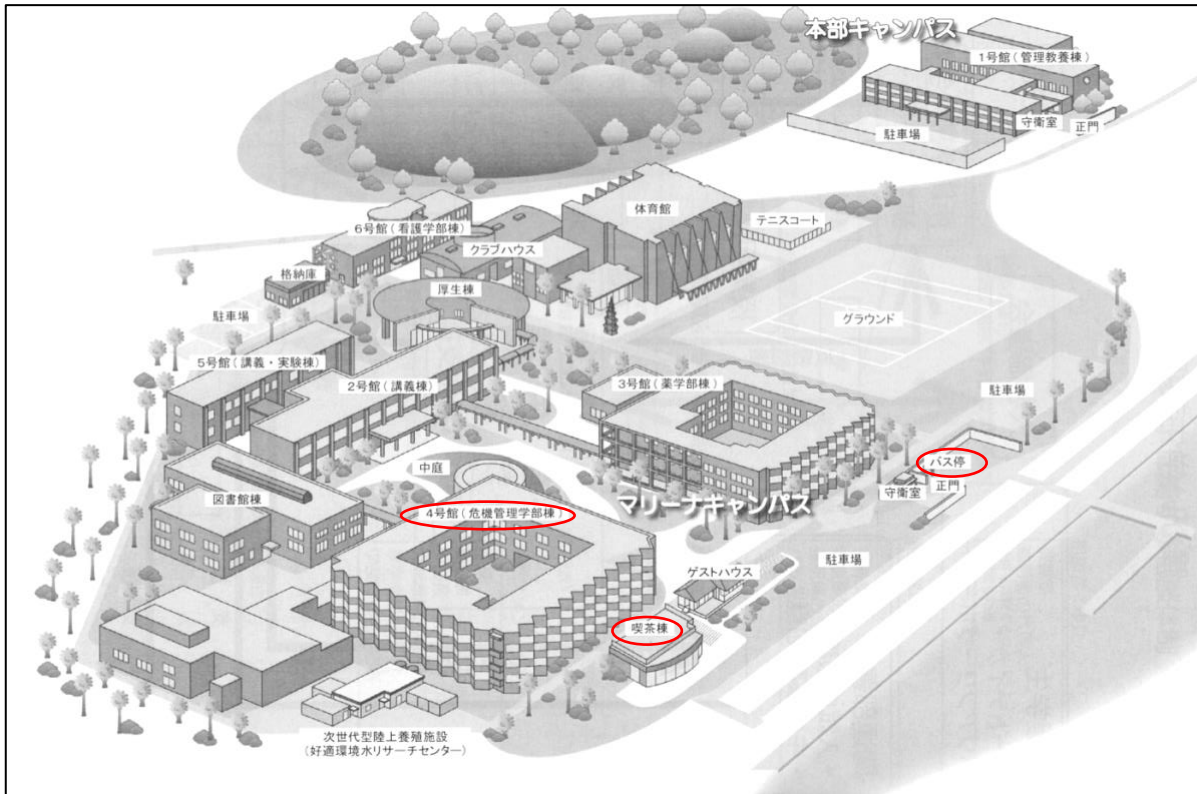
バスダイヤ（ナノ・バイオメディカル学会大会増便：アステル交通株式会社）

・行き帰りの無料の送迎バス（24人乗り）を運行いたします。

（行き）08：30 銚子駅前発

（帰り）18：40 喫茶棟 紀銚前発

会場案内図



日程表

9:30-9:35	開会式
9:35-10:15	一般演題 1 (13 分 x3)
10:15-10:55	一般演題 2 (13 分 x3)
11:00-11:30	教育講演 (30 分 x1)
11:30-12:50	昼休み (弁当は、昼食券を喫茶棟レストランマリーナ紀銚に 持参し、お受け取りください)
12:50-13:00	総会
13:00-13:30	特別講演 (30 分 x1)
13:35-14:50	シンポジウム (15 分 x5)
14:50-15:00	休憩
15:00-15:50	ポスター発表 (A会場 : P-1 ~ P-9)
15:50-16:40	ポスター発表 (B会場 : P-10 ~ P-18)
16:40-16:50	休憩
16:50-17:30	一般演題 3 (13 分 x3)
17:35 -18:30	交流会、学会賞、奨励賞、閉会式

※ポスター貼付 : 9:30~12:30 撤去 : 16:40~17:00

※常任理事会 : 11:40~12:40 (薬学部棟 3 階共同ゼミ室 3)

プログラム

9:30-9:35 開会式

9:35-10:15 一般演題 口頭発表1

座長:市原 学(東京理科大学 薬学部)

O-1-1 9:35-9:48 29

ヒト生体試料の有効活用：つくばヒト組織バイオバンクセンターの取組み

竹内 朋代

筑波大附属病院・つくばヒト組織バイオバンクセンター

O-1-2 9:48-10:01 30

肝障害誘発性薬物が HepG2-NIAS 細胞のコネキシン 32 発現に与える影響：

胆汁うっ滞型肝毒性マーカーとしての有用性

宇津 美秋¹，竹澤 俊明²

¹千葉大・院薬・薬効薬理学，²千葉科学大・院薬・生体機能再生薬学

O-1-3 10:01-10:14 31

継代培養におけるラット骨髄由来細胞の石灰化結節形成に対する 2 種の必須アミノ酸の影響

池澤 遼一，仲間 ひとみ，好川 正孝，前田 博史

大歯大・歯学部・口腔治療学講座

10:15-10:55 一般演題 口頭発表2

座長:金平 幸輝 (TOTO 総合研究所)

O-2-1 10:15-10:28 33

高分子ナノ医薬による核酸・遺伝子医薬デリバリー

宮田 完二郎，内藤 瑞，アウリア ファドリナ，山田 直生

東大・院工・マテリアル

O-2-2 10:28-10:41 3 4
マイクロプラスチック/ナノプラスチック (MNPs) 曝露によるミクログリアおよび
アストロサイトへの影響

宗 才¹, 加藤 映見¹, 露木 理沙¹, 北村 祐貴², 市原 佐保子², 市原 学¹
¹東京理科大学・薬, ²自治医科大学・医

O-2-3 10:41-10:54 3 5
コラーゲン/リン酸カルシウム表面電着によるチタンの軟組織接着性向上

陳 鵬¹, 漆間 元貴², 真中 智世³, 堤 晴美²,
堤 祐介⁴, 金高 弘恭¹, 埴 隆夫^{2,5,6}
¹東北大・大学院歯学研究科, ²医科歯科大・生材研,
³富山大・先進アルミニウム国際研究センター,
⁴物質・材料研究機構・構造材料研究センター,
⁵阪大・大学院工学研究科, ⁶神戸大・大学院医学研究科

11:00-11:30 教育講演 1 8-1 9
座長: 竹澤 俊明(千葉科学大学 大学院薬学研究科)

動物細胞培養技術の標準化を目指した技術評価と指導方法

片岡 健
岡山理科大学 理学部 臨床生命科学科

11:30-12:50 昼休み

12:50-13:00 総会

13:00-13:30 特別講演 2 0-2 1
座長: 宇津 美秋(千葉大学 大学院薬学研究院)

細胞アッセイの可能性を拓く、ナノ物質と細胞の相互作用支援技術の開発

小島 伸彦
横浜市大 大学院 生命ナノシステム科学研究科

13:35-14:50 シンポジウム「異分野の研究アプローチから次世代へ」

座長:野口 拓也(千葉科学大学 薬学部)

S-1 13:35-13:50 2 3
生物由来ゲルの形態自己形成能

成田 貴行
佐賀大学・理工学部

S-2 13:50-14:05 2 4
合成ポリマーを利用した体性幹細胞の増幅培養技術

須藤 和寛
東京大学医科学研究所附属病院セルプロセッシング・輸血部

S-3 14:05-14:20 2 5
培養筋管細胞を用いたサルコペニアモデルの開発

福永優子, 木村陽, 菊地妃奈, 真田綾乃, 宜野座颯, 小抜双葉
千葉科学大・危機管理学部・動物危機管理学科

S-4 14:20-14:35 2 6
被災した病院の看護管理者が Business Continuity Plan として
優先的に取り組むべきとしていること

富樫 千秋, 梅田 君枝
千葉科学大学 看護学部

S-5 14:35-14:50 2 7
 α -アミノ酸を含有する医薬品類縁体の簡便合成および酵母による新規評価法の開発:
新規医薬品開発を目指して

今井 信行
千葉科学大学・大学院薬学研究科

14:50-15:00 休憩

15:00-15:50 一般演題 ポスター発表1(A会場:P-1~P-9)

座長:今井 弘一 (大阪歯科大学), 内田 智士 (東京医科歯科大学 難治疾患研究所)

P-1 15:00-15:04 4 1
水溶性アスタキサンチン誘導体の合成と抗酸化作用の評価

高橋 滉平, 高橋 正人, 細川 正清
千葉科学大院薬

P-2 15:04-15:08 4 2
多層カーボンナノチューブの肺毒性における Nrf2 の役割

滝貞 真胤¹, 宗 才², 山崎 京香¹, 森本 匠飛¹,
滝澤 亮哉³, 市原 佐保子³, 市原 学²
¹東京理科大学大学院・薬学研究科 薬科学専攻,
²東京理科大学・薬学部 薬学科,
³自治医科大学・医学部 環境医学予防講座

P-3 15:08-15:12 4 3
3次元培養利用を目指したハニカムコラーゲンエアロゲルの調製および
物性・機能性評価

原口 椋多¹, 竹澤俊明², 青木 茂久³, 大石 祐司¹, 成田 貴行¹
¹佐賀大学理工学部, ²千葉科学大学薬学部, ³佐賀大学医学部

P-4 15:12-15:16 4 4
UV 照射がゼラチンシートの物性と細胞親和性に及ぼす影響

石川 聖真¹, 原口 恵太¹, 青木 茂久², 大石 祐司¹, 竹澤俊明³, 成田 貴行¹
¹佐賀大理工, ²佐賀大医, ³千葉科学大薬

P-5 15:16-15:20 4 5
デキサメタゾン処置筋管細胞におけるアセチルコリン受容体集積体の解析

大網 瞳子, 菊地 妃奈, 木村 陽, 瀬川 泰輝, 福永 優子
千葉科学大・危機管理学部・動物危機管理学科

P-6 15:20-15:24 4 6
細胞性粘菌の分化誘導因子 Differentiation-Inducing Factor-1 による骨格筋細胞
への糖取り込み促進作用のメカニズム解明

齊藤 栞¹, 中西 孝太郎¹, 杉田 光¹, 久保原 禅², 福永 優子¹
¹千葉科学大・危機管理学部, ²順天堂大・スポーツ健康科学部

P-7 15:24-15:28 4 7

血管平滑筋細胞における過酸化水素による EGF receptor の
トランスアクチベーション

野間翔優, 菅野和久
千葉科学大学 危機管理学部 保健医療学科

P-8 15:28-15:32 4 8

ナノ酸化亜鉛とユージノールの混合状態での V79 細胞への暴露による細胞生存率
への影響

三木 ひらり¹, 中井 真理子², 谷 亜希奈³, 今井 弘一⁴
¹医療保健学研究科, ²歯学部 歯科法医学室,
³医療保健学部 口腔保健学科,
⁴歯学部 再生医療学室, 大阪歯科大学

P-9 15:32-15:36 4 9

Effect of sulforaphane on multi-walled carbon nanotube-induced pulmonary
inflammation in mice

Saleh Ahmed¹, Cai Zong¹, Kyoka Yamazaki¹, Keisuke Inoue¹,
Mamiko Takisada¹, Yousra Reda¹, Sahoko Ichihara², Gaku Ichihara¹
¹Department of Occupational and Environmental Health,
Faculty of Pharmaceutical Science, Tokyo University of Science.
²Department of Environmental and Preventive Medicine,
Jichi Medical University.

15:50-16:40 一般演題 ポスター発表2(B会場:P-10~P-18)

座長:谷口 彰良(物質・材料研究機構), 宮田 完二郎(東京大学 大学院工学研究科)

P-10 15:50-15:54 5 1

フロアブルコンポジットレジンの Balb/c 3T3 細胞に対する細胞生存率の影響

梶井 悦子¹, 白井 翼², 島田 明子³, 柿本 和俊⁴, 今井 弘一⁵
¹大学院医療保健学研究科, ²歯学部 歯科理工学講座,
³医療保健学部 口腔保健学科, ⁴医療保健学部 口腔工学科,
⁵歯学部 再生医療学室, 大阪歯科大学

- P-1 1 15:54-15:58 5 2
 リガンド修飾アンチセンス核酸内包ユニットポリイオンコンプレックスによる
 固形がんの標的化
 伊藤 咲輝¹, 山田 直生¹, 谷脇 香¹, 石橋 幸音¹, 茶谷 洋行¹, 内藤 瑞¹,
 Liu Xueying², 福島 重人², 喜納 宏昭², 小比賀 聡³, 片岡 一則², 宮田 完二郎¹
¹東京大・工学部, ²川崎市産振財団・iCONM, ³大阪大・薬学部
- P-1 2 15:58-16:02 5 3
 アルブミンに結合する半減期延長型二重特異性 DNA アプタマーの設計と評価
 河野 慧¹, 坂田飛鳥², オスマンワリード³, 稲見有希³, 吉本敬太郎^{1,3}
¹東大院・総合, ²奈良県立医, ³株式会社リンクバイオ
- P-1 3 16:02-16:06 5 4
 活性化血液凝固第V因子の分子認識能をもつ二重特異性アプタマーの創製
 笹嶋菜々香¹, オスマンワリード², 稲見有希², 吉本敬太郎^{1,2}
¹東大院・総合, ²株式会社リンクバイオ
- P-1 4 16:06-16:10 5 5
 シラノール基修飾がシリカナノ粒子による肺炎症に与える影響
 森本匠飛¹, 宗 才¹, 山崎京香¹, 滝貞 真胤¹, 市原佐保子², 市原 学¹
¹東京理科大・環境労働衛生学分野, ²自治医科大・環境予防医学講座
- P-1 5 16:10-16:14 5 6
 MWCNT を曝露したヒト単球由来マクロファージの生存率に対する性ホルモンの影響
 村木 志帆¹, 宗 才¹, 滝澤 亮哉², 市原 佐保子², 市原 学¹
¹東京理科大学・薬学部, ²自治医科大学・医学部
- P-1 6 16:14-16:18 5 7
 血液凝固第八因子を模倣する二重特異性アプタマーの創製
 田中 慧寧¹, Osman Waleed², 稲見 有希², 吉本敬太郎^{1,2}
¹東大院・総合, ²株式会社リンクバイオ
- P-1 7 16:18-16:22 5 8
 新規ケミカルシャペロン IPA の神経細胞死に対する影響
 木村 友一¹, 三森 盛亮¹, 高橋 正人¹, 川田 浩一², 神崎 哲人³
¹千葉科学大・薬, ²摂南大・薬, ³千葉大院・薬

P-18 16:22-16:26 59
甘露蜂蜜の IL-12 産生促進作用

杉山 美里香, 岡本 能弘
千葉科学大薬学部薬学科

16:40-16:50 休憩

16:50-17:30 一般演題 口頭発表3
座長: 吉本 敬太郎 (東京大学 大学院総合文化研究科)

O-3-1 16:50-17:03 37
mRNA 単体からなる感染症予防ワクチンの開発

内田 智士^{1,2}
¹東京医科歯科大学・難治疾患研究所,
²川崎市産業振興財団・ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)

O-3-2 17:03-17:16 38
トリフェニルホスホニウムをベースとした新規カチオン性ポリマーによる効率的な mRNA の生体内送達

乗松純平¹, 水野ローレンス隼斗², 中木戸誠¹,
津本浩平¹, Cabral Horacio¹, 黒田大祐³, 安楽泰孝²
¹東大院工, ²東工大物質理工学院, ³感染研治ワク

O-3-3 17:16-17:29 39
mRNA の精密 PEG 修飾による脾臓選択的ワクチンデリバリー

持田 祐希^{1,2}, 鈴木 美紀³, Marx Victor¹, 堀 真緒⁴, 林 玲匡⁵, 藤 加珠子²,
Tockary A. Theofilus², 宮田 完二郎⁴, 大庭 誠³, 内田 智士^{1,2,3}
¹東医歯大内・難治研, ²川崎市産業振興財団・ナノ医療セ,
³京都府立大・院医, ⁴東大・院工, ⁵杏林大・医

17:35 -18:30 交流会、学会賞、奨励賞、閉会式(喫茶棟レストランマリーナ紀鉾)

謝辞

第19回ナノ・バイオメディカル学会大会、および大会サテライトシンポジウムを開催するにあたり、以下の学会および企業から多大なご協力を賜りました。ここに記し、お礼申し上げます。

後援 日本組織培養学会
協賛（五十音順） 関東化学(株)、(株)サン・フレア、東京化成工業(株)

2024年8月吉日

第19回ナノ・バイオメディカル学会大会 大会長
大会サテライトシンポジウム オーガナイザー
竹澤 俊明